



東京医科歯科大学医学部附属病院の理念と基本方針

- 理念：安全良質な高度・先進医療を提供しつづける、社会に開かれた病院
- 目標：1. 患者中心の良質な全人的医療の提供  
2. 人間性豊かな医療人の育成  
3. 高度先進医療の開発と実践  
4. 国民のニーズに応える開かれた病院

医療連携支援センター TEL：03-5803-4655  
(地域連携室) FAX：03-5803-0119



財団法人日本医療評価機構 認定病院

医療  
連携  
だより



病院長のご挨拶

当病院の理念は「安全良質な高度・先進医療を提供しつづける、社会に開かれた病院」です。文字通り、安全でかつ質の高い医療を提供し続けることが当病院に求められていることであると思います。さらに、病院として「社会に開かれた存在」であることを十分に

意識しながら、透明性の高い、かつ説明責任の果たせる存在でありたいと考えております。

当病院の目標は、次の4つです。

1. 患者中心の良質な全人的医療の提供
2. 人間性豊かな医療人の育成
3. 高度先進医療の開発と実践
4. 国民のニーズに応える開かれた病院

当病院は特定機能病院として、高度な医療を提供しつつ、高度な医療技術を開発し、その一方で医療研修を行うことで優れた医療人を育成する、という使命を持っています。また、同時に当病院は急性期病院として急性期の医療を中心に展開することが求められており、診療所あるいは療養型医療機関と密接に連携していく必要があります。これらの多様な使命を十分に果たすことができるように、医師・コメディカル・事務職員が一丸となって診療にあたる所存です。

当病院には33の診療科と33の中央診療施設があります。難治疾患を中心としたさまざまな病気の治療にあたる専門家を揃え、診療科の垣根を越えた連携を行いながら診療にあっております。当病院が「病める」方々に対して最善の医療を提供するとともに、「心のオアシス」となることができるように職員一同が全力で尽くしたいと考えておりますので、皆様のご支援をよろしくお願い致します。

医学部附属病院長 田中雄二郎

医療連携支援センターの役割

- 紹介患者さんのスムーズな受け入れ
- 難病治療部の初診予約受付
- 一般診療の初診予約受付
- 入院・退院患者さんとそのご家族のサポート
- その他の医療・福祉相談

TOPICS

- 田中雄二郎新病院長のごあいさつ
- 新旧病院長対談
- 老年病内科インタビュー／老年病内科・下門頭太郎先生
- 新任教授インタビュー／脳神経外科・前原健寿先生
- 医療連携支援センターが引っ越しました

Topics

1

## 老年病内科インタビュー

70代以上の複数の病気を抱えた患者さんの臨床と研究に取り組んでいます。



老年病内科

下門顕太郎教授

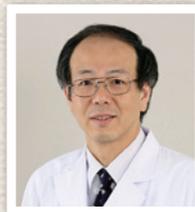
心臓病と認知症、肺炎とがんなど、高齢者はさまざまな臓器の機能が低下しているために、ひとつの病気の治療だけではうまく治らないことがあります。特にもの忘れなど認知機能が低下すると、通常の成人向けの治療では対応しきれない場合が生じます。老年病内科では、このような高齢者に対して、総合的に診断を行った上で、院内の各科と連携を取りながら治療を進めます。なるべく長期入院にならないようにして、地域の病院やご家族とも話し合いながら、退院後も高齢の患者さんに無理のないような最善の治療方法を考えます。おおむね70歳以上の高齢者でさまざまな病気でお悩みの方はご相談ください。

Topics

2

## 新任教授インタビュー

2012年11月に着任した脳神経外科長の前原健寿教授に話を聞きました。



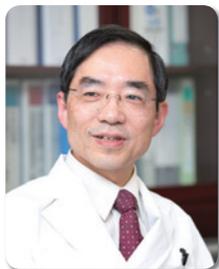
脳神経外科

前原健寿教授

脳神経外科で扱う病気でも多いのは脳卒中、脳梗塞、脳出血などの脳血管障害、脳脊髄腫瘍、外傷、てんかん、三叉神経痛など多岐にわたり、血管内治療科、麻酔科、神経内科、精神科、小児科などとの連携も大切で、さらに緊急を要する手術も多数あります。特に当病院では、CT、MRI、PETなど、最先端の画像診断機器を用いた最先端の診断と、24時間体制の治療に努めています。また難治性てんかんの治療に関して国内でも有数の豊富な経験を持ちます。さらに歯学部と連携して三叉神経痛の治療を行ったり、そのほかにも数々の神経疾患に取り組んでいます。

田中雄二郎新病院長

連携があってこそ  
良い医療が  
できるのです



制度の見直しのために、経営のプロにアドバイスを求めたり、臨床腫瘍学講座を設けて、がん診療拠点病院の準備をしたり、医療連携についても積極的にそしてスピーディーに取り組まれました。そのおかげで地域医療連携室も体制が整い、地域の医療機関の皆様や患者さんにとって最善の医療サービスを提供していく布石は整いました。

宮坂：そうですね。地域との連携や患者さん向けの相談室は、第一優先で取り組みました。任期中の目標はほぼ達成できましたが、がん診療拠点病院になることができなかったのが残念です。

田中：宮坂先生が整備してくださった環境に魂を吹き込んでいくのが私の仕事だと思いますので、引き続き、病院全体の目標として取り組んでまいります。

地域の医療機関とのチームワーク作りを。(宮坂)

長期的な患者さんのQOL向上には地域医療が大切。(田中)

宮坂：いま求められている医療は、「病院完結型」ではなく、「地域完結型」です。1つの大きな病院がすべての治療を行うのではなく、患者さんの状態やニーズに対応しながら、一人一人に最も快適な方法を提案し、実践することです。そのために地域の医療機関との連携、チームワーク作りが必要です。

田中：私も2年間、副院長を務めて、病気の治療という目の前の業務だけでなく、全体を意識することが大切だと感じました。治療中、退院後、リハビリなど、長い目で患者さんのQOLを考えたとき、地域の医療機関との連携が欠かせません。

「共通のゴール」作りを進めます。(宮坂)

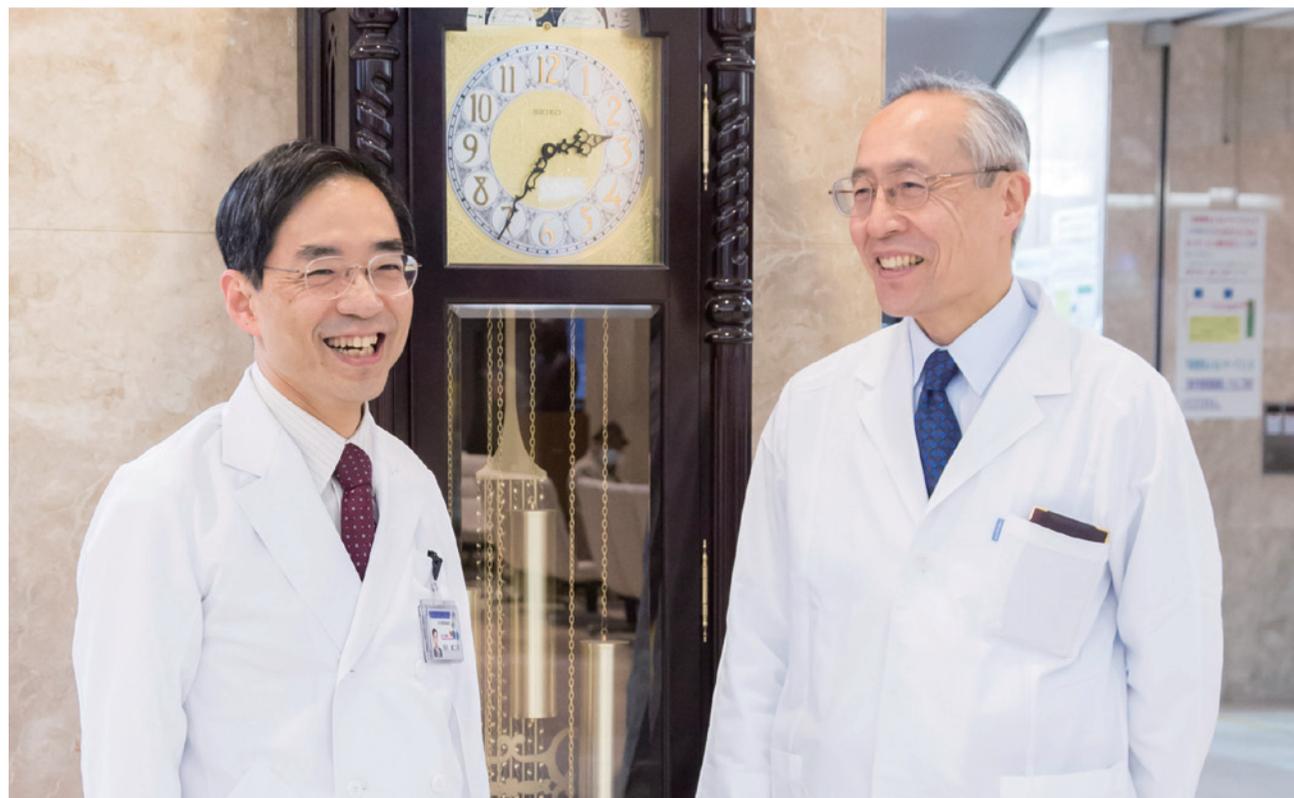
地域医療連携がさらに充実しますように。(田中)

田中：チームワーク作りには情報の共有が欠かせません。病院からのメッセージとして、私から積極的に情報を発信して、当病院と地域の医療機関が「共通のゴール」を持ち、結束を固めたいと思います。

宮坂：この「医療連携だより」も、地域医療連携がスムーズになるように発行していますね。ぜひ続けてください。

新旧  
病院長対談

# Special Talks



## 医療連携で 高度な医療を 提供

田中雄二郎 新病院長

Yujiro Tanaka

&

宮坂信之 前病院長

Nobuyuki Miyasaka

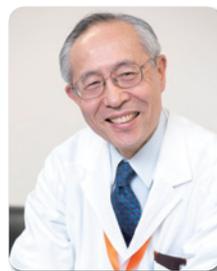
田中雄二郎新病院長と、2年間の任期を終えた宮坂信之前病院長が、当病院の取り組みについて語り合いました。

目標はほぼ達成できました。(宮坂)

それを継続・発展させます。(田中)

宮坂：私が病院長になった2年前、ちょうど東日本大震災が発生し、病院を上げて緊急に対応する必要があり、その中で病院のしくみ、現状、問題点がよく見えてきました。

田中：そんな緊急事態だったにもかかわらず、宮坂先生は、ものすごいスピードで目標を達成されました。たとえば、難病治療部を創設して病院の特色を示したり、診療報酬請求



宮坂信之 前病院長

病院完結型でなく  
地域完結型の  
医療が理想

Topics  
**3**

# 医療連携支援センターが引っ越しました



病院1階に移転し、利用しやすくなった医療連携支援センターについて泉山肇センター長代行に聞きました。



医療連携支援センターは3つの部門に分かれておりますが、それぞれの部門との連携と結束を高め、また患者さんや地域医療機関の方に利用しやすいセンターにするため、2013年2月1日より、病院1階に移転しました。患者さんの紹介や初診予約など地域医療機関との窓口の「地域連携室」、患者さんの疑問・ご意見に対応する「患者相談室」、患者さんと家族が安心して治療や療養に専念できるようサポートする「医療福祉支援室」のスタッフが、笑顔でお待ちしております。患者さんを中心とした前方・後方支援に職員が一丸となって精一杯尽力したいと思っております。医学部附属病院へお越しの際はぜひお声かけ下さい。

## 医療機関の予約申込みの流れ

### 1 紹介状ダウンロード

当院HPより「紹介状(診療情報提供書)」をダウンロードしてください。うまくダウンロードできない場合はお電話でどうぞ。  
TEL: 03-5803-4655

### 2 紹介状記入とFAX送信

「紹介状(診療情報提供書)」に必要事項を記載し、「保険証」や「各種受給者証」と一緒にFAXしてください。

**FAX: 03-5803-0119**

### 3 外来診療予約票のFAX受信

FAX到着後、原則20分以内に折り返しFAXで「外来診療予約票」を返送致します。

### 4 患者さんに予約票を渡す

予約日・時間をご確認のうえ紹介患者さんに「外来診療予約票」をお渡し下さい。状況により予約日時確定に時間を要する場合は、その旨を電話にてご連絡させていただきます。受診希望日についてはご希望に添えない場合がございます。

### 5 予約当日の持ち物確認

予約日当日は保険証、受給者証、診療情報提供書、予約票を持ってくるように患者さんにお知らせください。

※お願い：画像情報は可能な限りCD-ROMにて提供いたします様お願い致します。

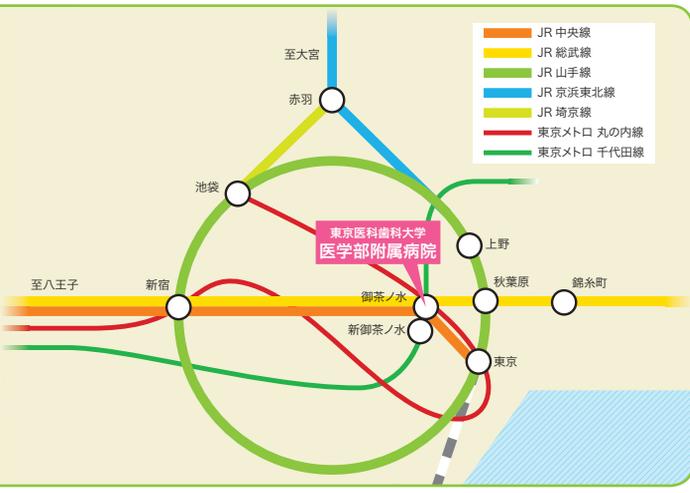
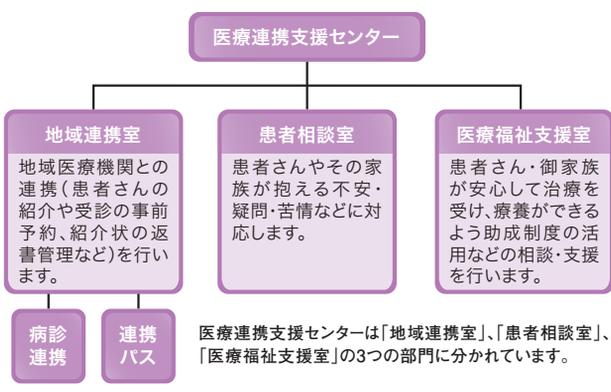
**FAXと電話予約受付時間**

**TEL : 03-5803-4655**

**FAX : 03-5803-0119**

午前8時30分～午後4時

※土・日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)を除く受診日当日の予約は出来ません。翌日分の予約は午後2時までお願い致します。  
※時間外・休日等にFAXでお申し込み頂きました予約は翌診療日のご連絡とさせていただきますのでご了承願います。



JR東日本：中央線・総武線(各駅停車) 御茶ノ水駅下車 御茶ノ水橋口(徒歩5分)  
東京メトロ(地下鉄)：丸ノ内線 御茶ノ水駅下車東京医科歯科大学方面出口(徒歩1分) / 千代田線 新御茶ノ水駅下車B1出口(徒歩7分)

東京医科歯科大学医学部附属病院 医療連携だより 3号  
発行 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学医学部附属病院医療連携支援センター TEL:03-5803-4655 FAX:03-5803-0119  
<http://www.tmd.ac.jp/medhospital/renkei/>

本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き、禁じられています。

